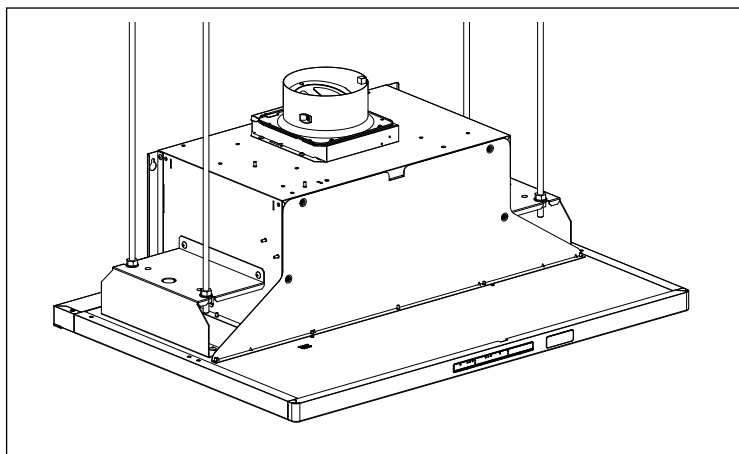


# センターキット 取付説明書



この製品は、レンジフードに取り付けてセンターフードに変更するセンターキットです。取り付けの前に、この取付説明書と、レンジフードの取付説明書を合わせてお読みになり、正しく取り付けをおこなってください。

「安全上のご注意」「取り付け上のご願い」などはレンジフードの取付説明書と同様の内容で取り付けをおこなってください。

## も く じ

取り付け前の調査と準備 .....	2 ~ 3
各部のなまえ .....	4
製品寸法図 .....	5
部品構成 .....	6
取り付けかた .....	7 ~ 16
1. 付属品の確認と不要部品の取りはずし .....	7
2. 排気方向の決定 .....	8
3. 本体の準備 .....	9
4. ダクトカバーの取り付け .....	10
5. 本体の取り付け .....	11 ~ 12
6. ふかし板の取り付け .....	13
7. ダクトと排気用部品の接続 .....	13
8. 金属幕板の取り付け .....	14 ~ 15
9. 電気配線 .....	16
10. 試運転 .....	16
11. お客様への説明 .....	16

### 販売店・工事店様へ：

この取付説明書は取り付け後、  
施主様へ必ずお渡しください。

1303 Y581



\* 1 3 0 3 Y 5 8 1 \*

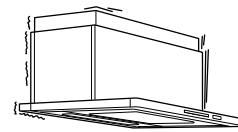
# 取り付け前の調査と準備

## ⚠ 注意



取付注意

- レンジフードの取り付けは、十分強度のあるところを選んで確実にこなうこと  
落下により、けがをするおそれがあります



## 1 取付個所の強度確認

製品を支える強さが必要です。

製品質量

約 33kg

レンジフードは吊りボルト（取付作業側手配）4本を使用し、天井内の梁や補強桟などへ取り付けます。

※ 吊りボルトは、製品を支える十分な強度を確保してください。必要となる強度は、建物の条件、耐震クラスにより異なります。

### ■ 補強桟・取付桟の仕様について

- 補強桟・取付桟は硬い材料（広葉樹、マツ、ツカ等の強度のある針葉樹合板）で、虫食いやくされのない木材を使用してください。

### ■ 取付ねじについて

- 取付ねじは必ず同梱しているねじを使用してください。

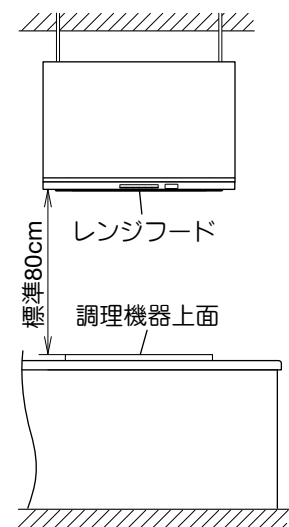
## 2 別売部品の準備

排気工事に応じた別売部品の準備が事前に必要です。

## 3 標準取付寸法

本製品の標準取付寸法は、調理機器上面から製品の下端まで80cmです。

※ 火災予防条例では、グリスフィルターの下端が調理機器の真上80cm以上必要となっています。



## 4 電源コンセント・ブレーカー

電源コンセント・ブレーカーは専用のものを設置してください。（交流・単相 100V）

コンセントは、JIS C 8303 2極差込接続器（15A 125V）をご使用ください。

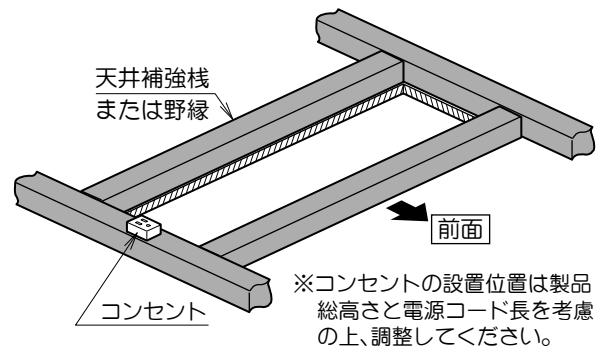
### お願い

必ずアース工事（D種接地工事）をしてください。  
レンジフードが誤作動することがあります。

# 取り付け前の調査と準備

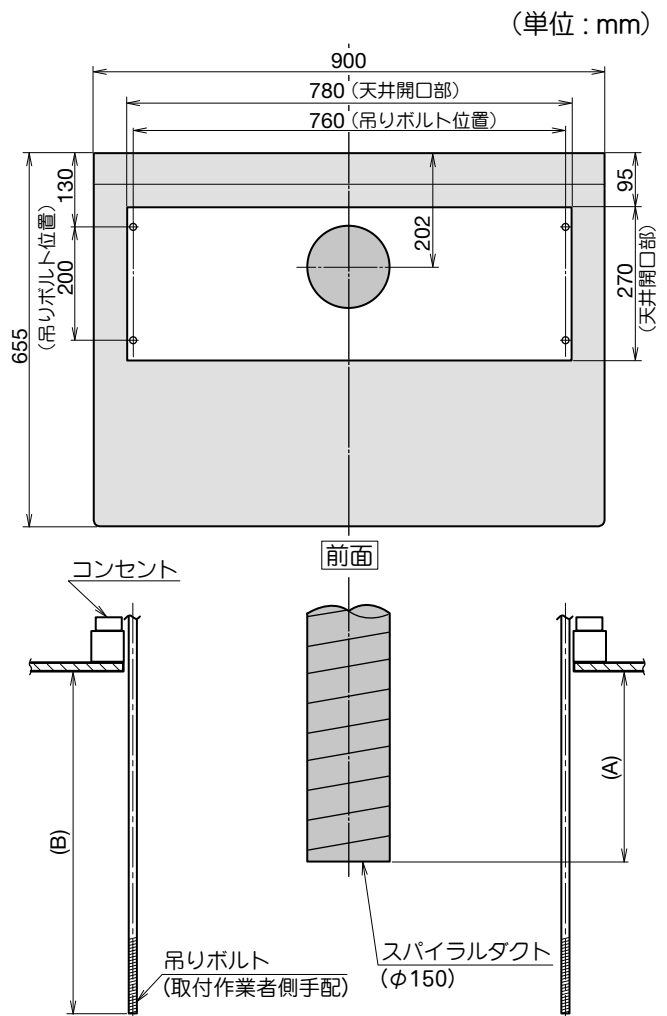
## 5 ダクトカバー固定用下地（補強棧など）の設置

右図および手順6の図を参照し、天井面にダクト穴を開けてください。  
また、天井開口部近くの補強棧または野縁等に専用コンセントを設置してください。



## 6 ダクトおよび吊りボルトの設置

- φ150のステンレスダクト、またはスパイラルダクトを図のようにレンジフードの上部に突き出すようにセットしてください。
- M10またはM12の吊りボルト4本を天井内の梁などの頑健な部分に固定します。  
※ 固定用ナット（M10またはM12：8個）を準備してください。（フランジ付きナットを推奨します。取り付け作業が容易になります。なお、ワッシャーとナットでも取り付けは可能です。）



### お願い

吊りボルトの位置決めは正確におこなってください。  
本体の取り付けが困難になり、正しく取り付けることができなくなります。

### 各突き出し長さの求めかた

ダクトの突き出し長さ (A) = 天井高さ - (調理機器上面までの高さ + 1165)  
吊りボルトの突き出し長さ (B) = 天井高さ - (調理機器上面までの高さ + 900)

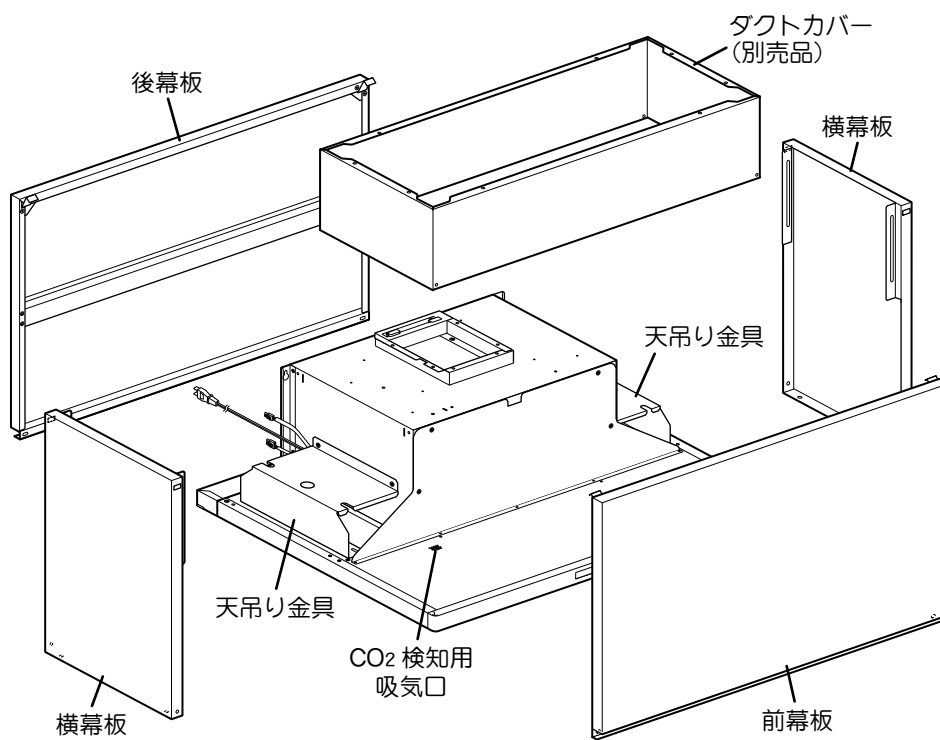
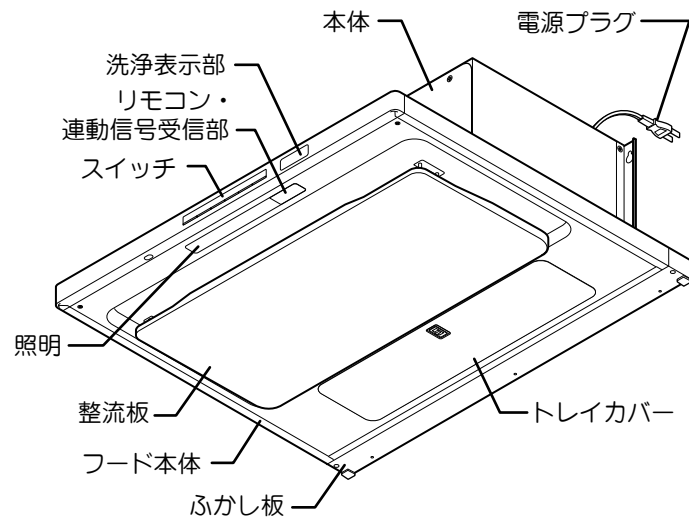
### お願い

天井からのダクトおよび吊りボルトの突き出し長さは、調理機器上面までの高さにより異なります。右表を参考にして各々の突き出し長さを決定してください。

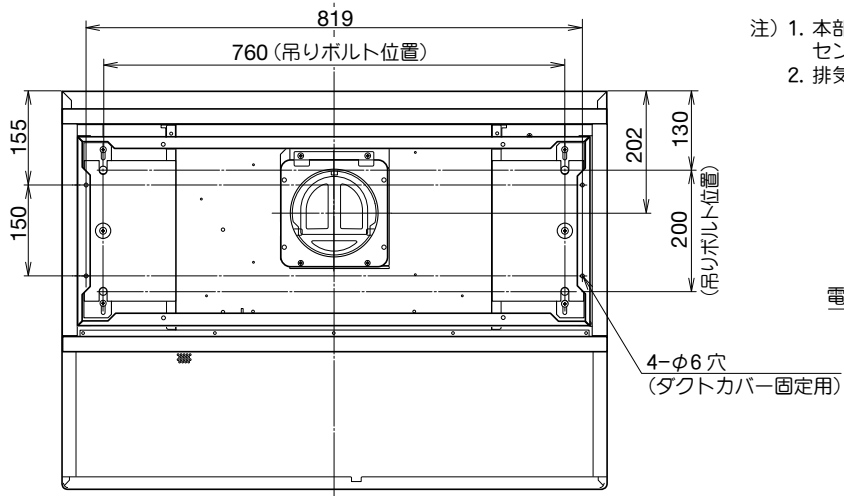
### 天井高さ 2400 の場合 (単位 : mm)

調理機器上面 までの高さ	突き出し長さ (±10mm)	
	ダクト (A)	吊りボルト (B)
800	435	700
825	410	675
850	385	650
875	360	625
900	335	600

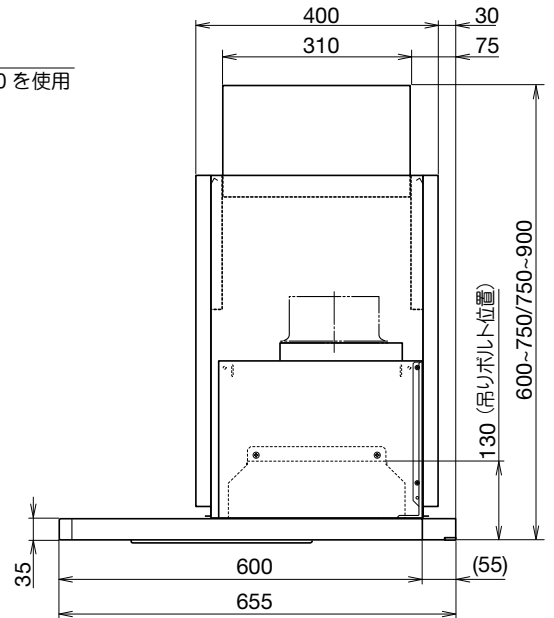
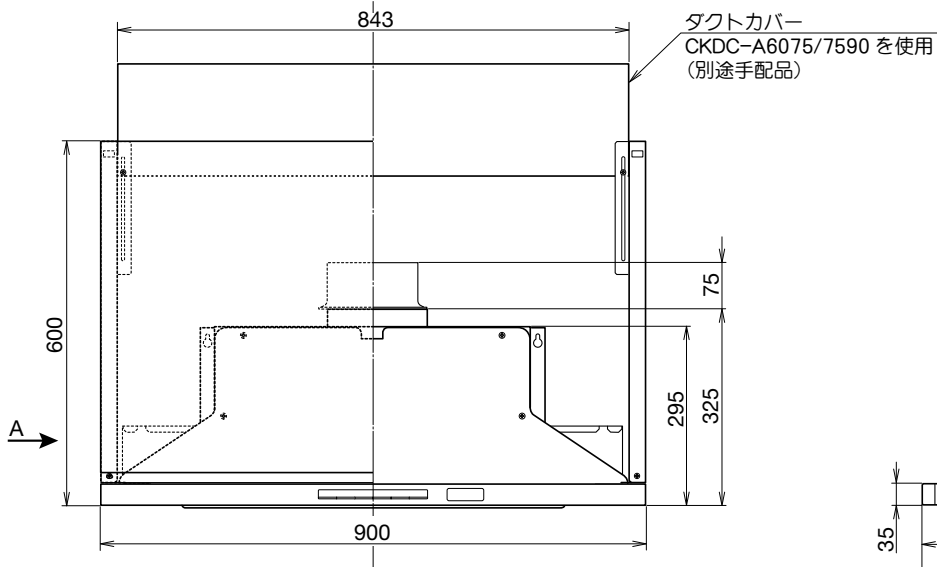
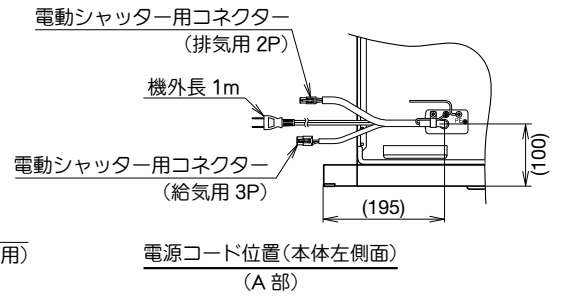
# 各部のなまえ



# 製品寸法図 (単位: mm)




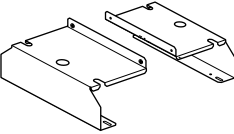
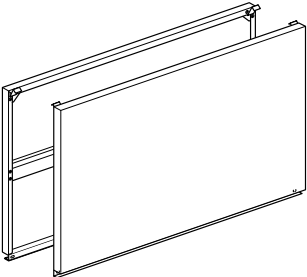
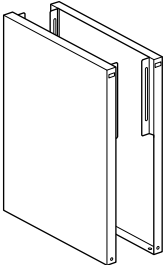
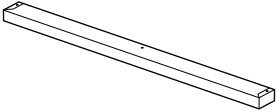
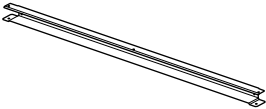


- 注) 1. 本部品は TAR シリーズに取り付けてセンターフードに変更するための部品です。  
2. 排気方向は上方のみとなります。



# 部品構成

下図の部品構成一覧により、部品に不足がないか確認します。

	<p>トラスねじ M4 × 10 (16 本)</p>	<p>付属部品（天吊り金具を除く）の固定に使用します。</p>
	<p>トラスねじ M5 × 8 (10 本)</p>	<p>天吊り金具の取り付けに使用します。</p>
	<p>低頭ねじ M4 × 6 (5 本)</p>	<p>ふかし板の取り付けに使用します。</p>
	<p>天吊り金具 (2 個)</p>	<p>フード本体に取り付けます。</p>
	<p>前・後幕板 (前後共通) (2 枚)</p>	<p>フード本体前後の目隠しに使用します。</p>
	<p>横幕板 (左右共通) (2 枚)</p>	<p>フード本体側面の目隠しに使用します。</p>
	<p>ふかし板 (1 個)</p>	<p>フード本体に取り付けます。</p>
	<p>ふかし板取付棧 (1 個)</p>	<p>ふかし板の取り付けに使用します。</p>

# 取り付けかた

## 1. 付属品の確認と不要部品の取りはずし

製品に付属されている取付説明書をお読みください。

### 注意



手袋をする

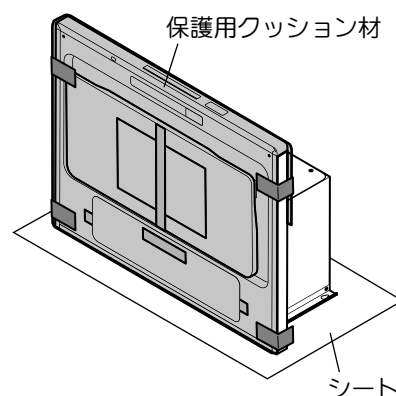
- 取り扱いの際は、必ず厚手の手袋をすること  
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



1 前ページの部品構成一覧により不足がないか確認してください。

#### お願い

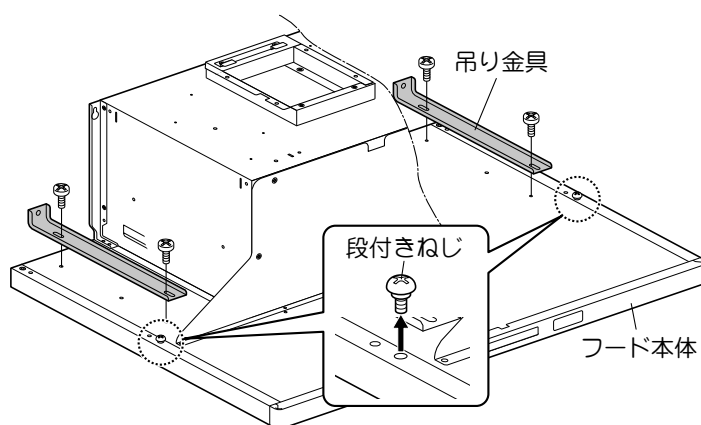
- ・レンジフードの取付説明書を参照して取扱説明書と煙道および排気口の保護パットをはずします。  
保護用クッション材は取付作業が完了するまで傷、破損防止のためはずさないでください。
- ・床で作業をおこなう場合、本体および床に傷を付けないため、必ずシートを敷いた上で作業をおこなってください。
- ・フード本体下面を下側にして床に置かないようにしてください（整流板が変形するため）。



2 必要のない部品をはずします。

- 1) 吊り金具をはずします。
- 2) 段付きねじをはずします。

※ はずした吊り金具とねじ類は使用しません。



# 取り付けかた

## 2. 排気方向の決定

### 警告



取付注意

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付けること

漏電した場合、発火したり感電するおそれがあります



取付注意

- 排気工事をされる場合は、建築基準法（同施行令）および消防法などの関連法規に従って法的有資格者が工事をおこなうこと

火災などの原因になります

### 注意



使用禁止

- 浴室など湿気の多い場所では絶対に使わないこと（浴室用換気扇をお使いください）

感電および故障の原因になります



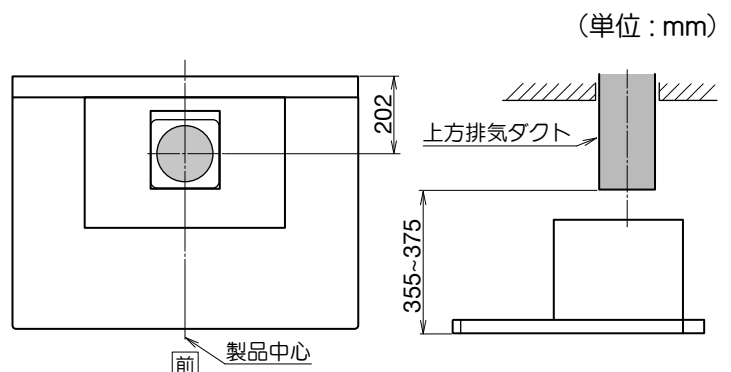
取付禁止

- 周囲温度が 40℃ 以上になるところには取り付けないこと

火災・故障の原因になります

1 製品寸法図を参照し、事前に管工事業者（法的有資格者）へ壁穴の開口を依頼してください。また、コンセントの位置を確認してください。

2 φ150 のステンレスダクト、またはスパイラルダクトをレンジフードの上部に突き出すようにセットして周囲を仕上げてください。





# 取り付けかた

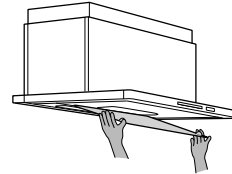
## 3. 本体の準備

### ⚠ 注意



取付注意

- 部品の取り付けは確実に起こすこと  
落下によりけがをするおそれがあります



取付注意

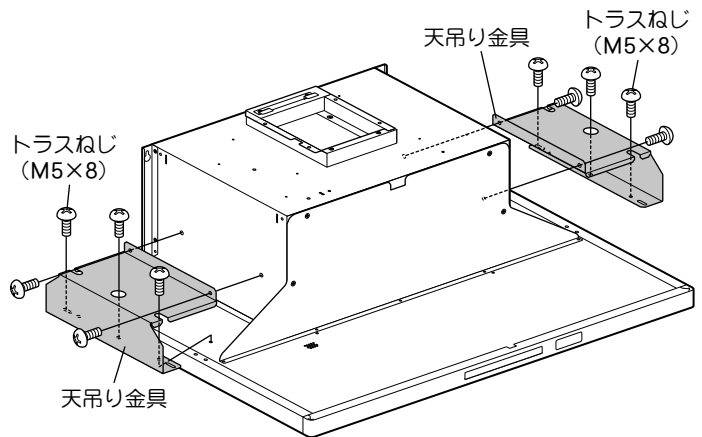
- フード本体に付属品を取り付けるねじは、電動ドライバー等を使用せず手回しドライバーで締め付けること  
強いトルクで締め付けると、ねじ穴が破損することがあります

### お願い

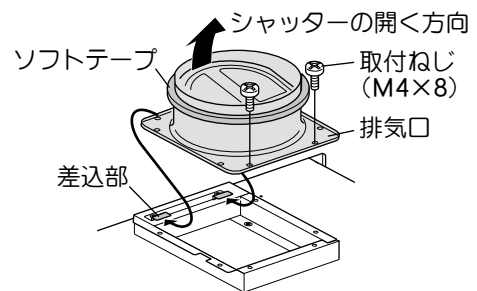
レンジフードの前後および左右方向の水平を確実に出してください。

### 1 天吊り金具を取り付けます。

天吊り金具（2個）を付属品のトラスねじ（M5 × 8）各5本で取り付けます。



### 2 排気口（レンジフードの付属品）にソフトテープ（レンジフードの付属品）を貼り付けます。



### 3 排気口を差込部に差し込み、取付ねじ（M4 × 8）（レンジフードの付属品）2本で取り付けます。

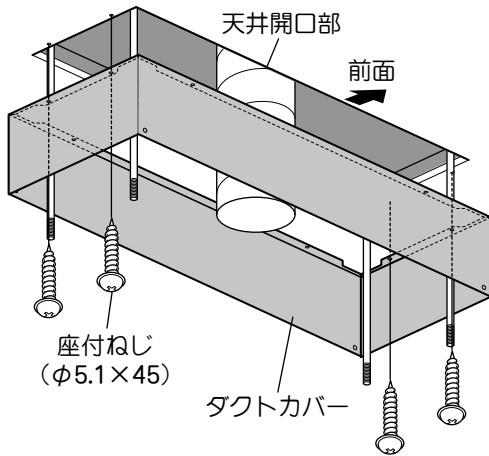
# 取り付けかた

## 4. ダクトカバーの取り付け

- 1 ダクトカバー（別売品）を天井面に取り付けます。  
下図を参照し、ダクトカバーに付属している座付ねじ（ $\phi 5.1 \times 45$ ）4本でダクトカバーを天井面に取り付けます。（座付ねじは天井内の補強桟など、頑健な部分に固定してください。）

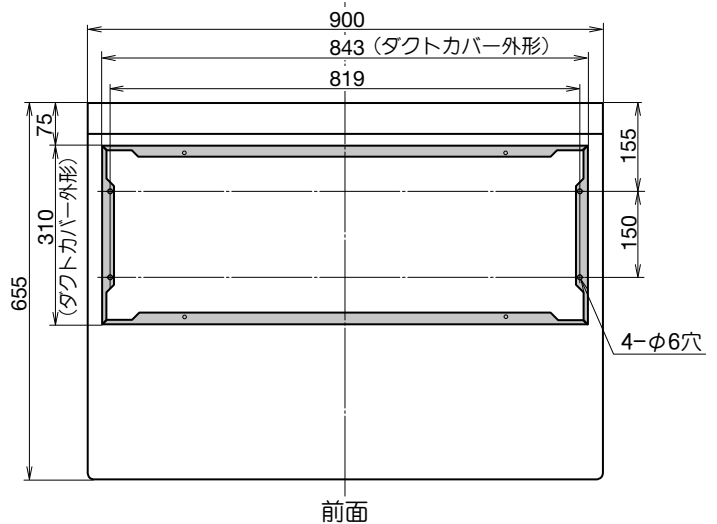
### お願い

吊りボルトとダクトカバーの位置は、本体取り付けの際に重要です。取付位置にズレが生じないように、確実に位置出しをして取り付けてください。



### 取付要領図




(単位：mm)

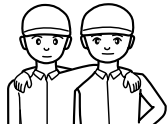
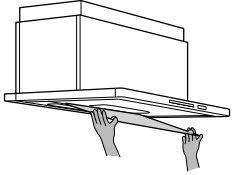
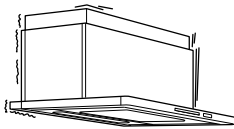


# 取り付けかた

## 5. 本体の取り付け

### ⚠ 注意

-  ● レンジフードの取り付けは、十分強度のあるところを選んで確実におこなうこと  
落下によりけがをするおそれがあります  
**取付注意**
-  ● 部品の取り付けは確実におこなうこと  
落下によりけがをするおそれがあります  
**取付注意**
-  ● 作業は2人以上でおこなうこと  
製品の総重量：約 33kg  
**取扱注意**



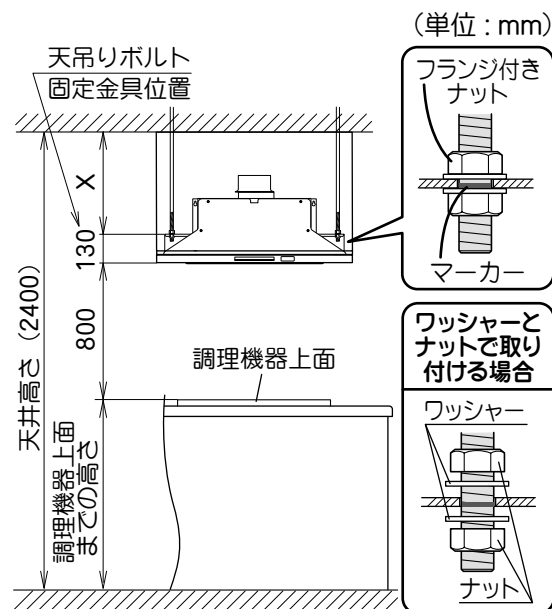
### 1 レンジフードの固定位置を決めます。

1) 図を参考にして、次式によりマーカ位置 (X) の値を算出してください。

$$X = \text{天井高さ} - (\text{調理機器上面までの高さ} + 800 + 130)$$

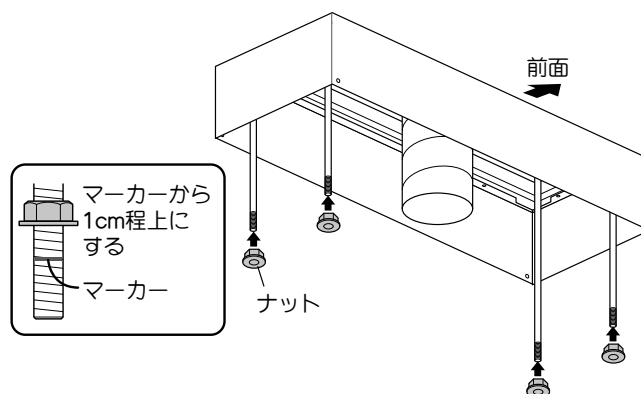
例：調理機器上面までの高さが  
850mm のものを設置する場合  
 $2400$  (天井高さ)  $- (850 + 800 + 130) = 620$   
天井からのマーカ位置 (X) は  $620\text{mm}$  となります。

2) 吊りボルトに天井から X の値の位置にマーカをつけます。



### 2 ナットを取り付けます。

ナットを吊りボルトのマーカ位置より少し上までねじ込みます。



# 取り付けかた

## 3 レンジフードを取り付けます。

1) レンジフードを持ち上げて天吊り金具に吊りボルト（4本）を差し込み、下側からナットをマーカ位置までねじ込みます（①）。

※ ダクトに排気口を差し込みながら取り付けてください。

2) 水準器等を使い、フード天面4ヶ所（前後左右）の水平を確認し、吊りボルトのナット位置を調整します（②）。

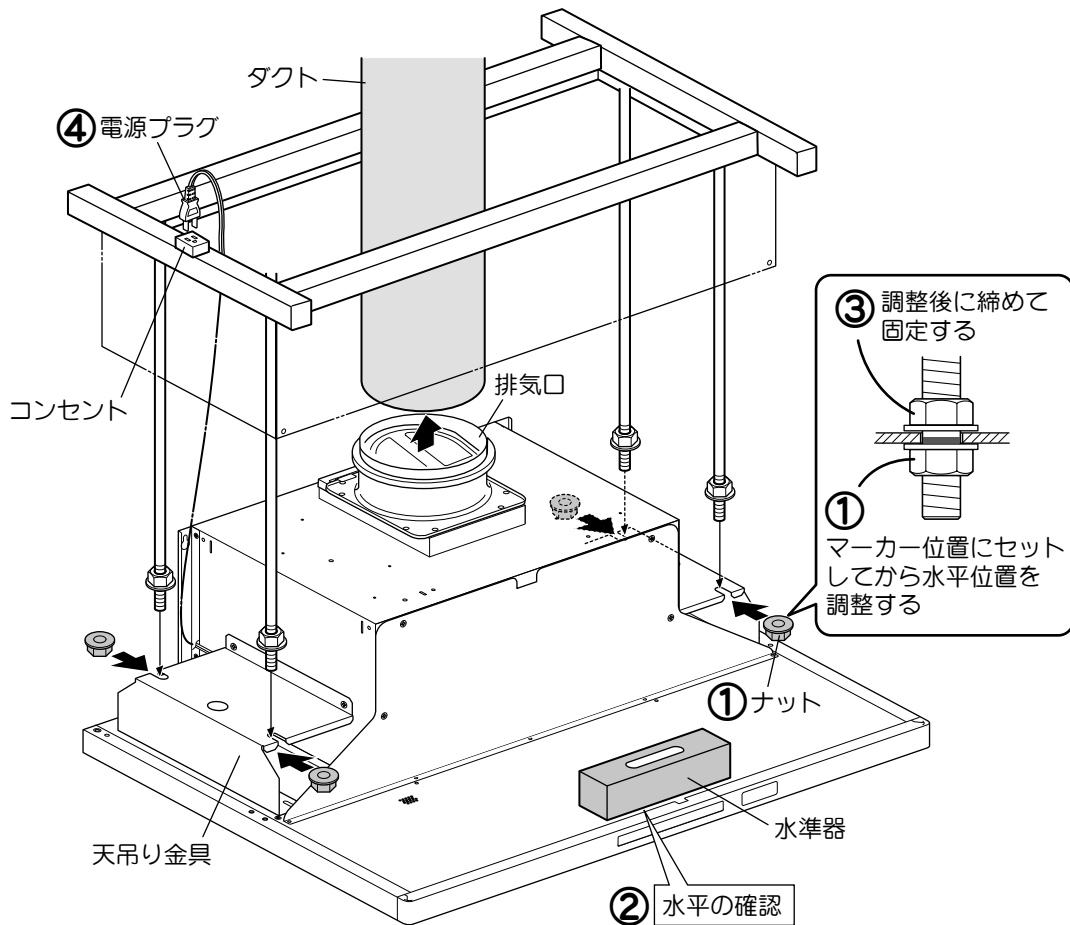
3) 天吊り金具を挟むように上側のナットを締め付けて固定します（③）。

4) 電源プラグを天井裏のコンセントに差し込みます（④）。

※ ブレーカーは漏風確認の際を除き、「10. 試運転」（16ページ）まで「入」にしないでください。

### お願い

レンジフードの前後および左右方向の水平を確実に出してください。

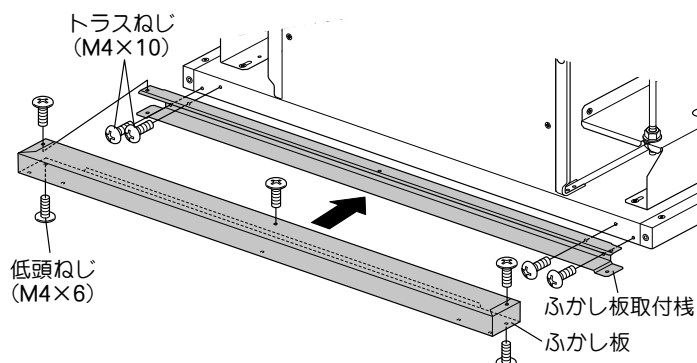


# 取り付けかた

## 6. ふかし板の取り付け

### 1 ふかし板を取り付けます。

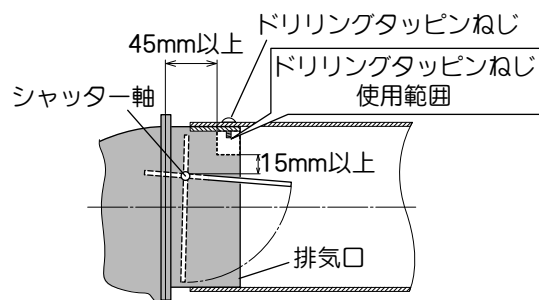
- 1) ふかし板取付棧を付属品のトラスねじ (M4 × 10) 4 本でフード本体後面に取り付けます。
- 2) ふかし板をふかし板取付棧に差し込み、上側 3 ヶ所、下側 2 ヶ所を付属品の低頭ねじ (M4 × 6) 5 本で固定します。



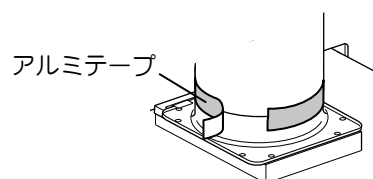
## 7. ダクトと排気用部品の接続

### お願い

ドリリングタッピンねじなどで排気口を固定する場合は、シャッターにねじが当たらないように、図のドリリングタッピンねじ使用範囲内に固定してください。



ダクトとの接合部にアルミテープ（現場調達品）を貼り付けます。

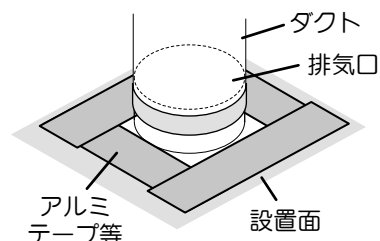


### ■ 排気口設置面の漏風確認のお願い

排気口とダクトを接続する際に、無理にダクトにレンジフードの排気口を接続しようとする、排気口と排気口の設置面が変形し、排気漏れが発生してしまう場合があります。

排気漏れ確認のために、ダクトと接続後は試運転（強運転）をおこなってください。

漏風する場合は、排気口と設置面の周りをアルミテープ等（現場調達品）で漏風防止処置をおこなってください。



# 取り付けかた

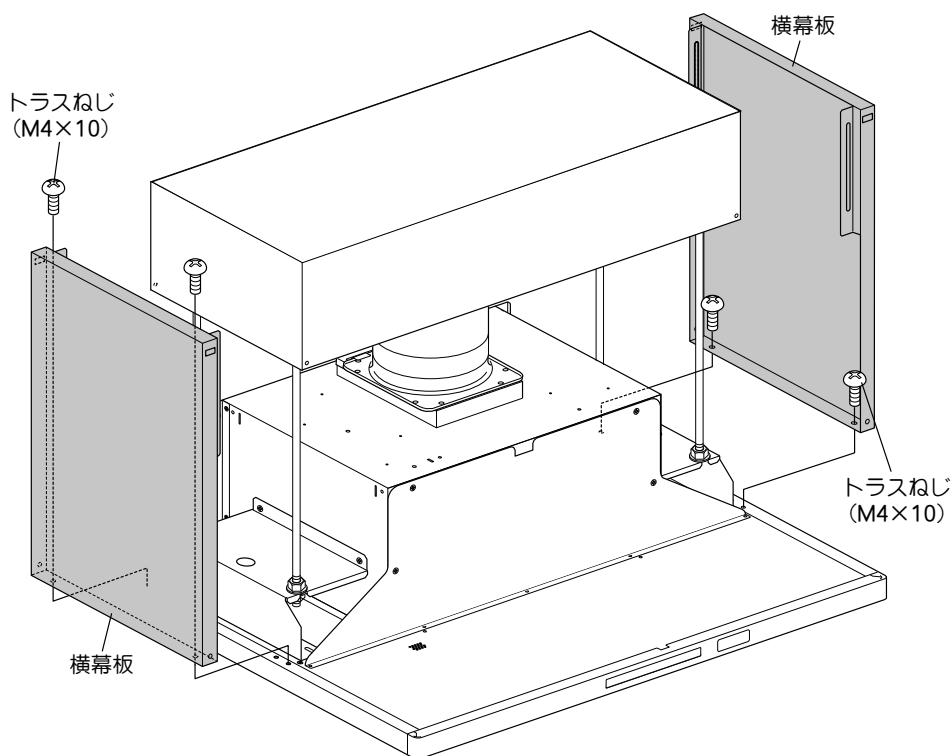
## 8. 金属幕板の取り付け

### お願い

フード本体と各幕板との端面や隙間が均一になっているか確認してください。  
端面のズレや隙間が生じている場合は均一になるよう調整してください。

### 1 横幕板を取り付けます。

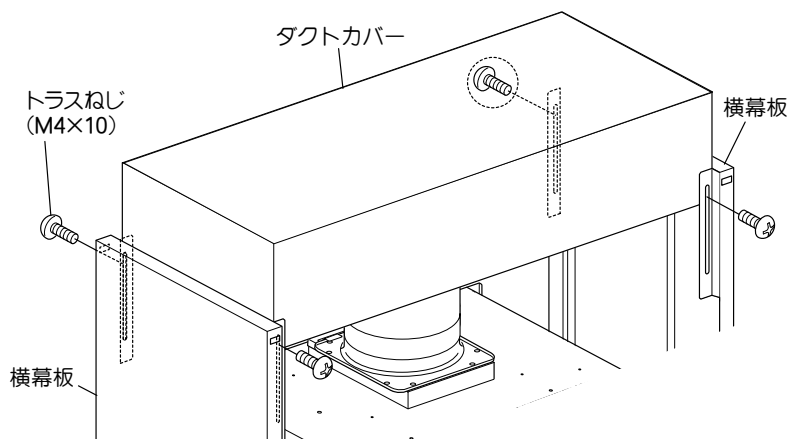
1) 付属品のトラスねじ (M4 × 10) 各 2 本で横幕板下部をレンジフードに固定します。



2) 付属品のトラスねじ (M4 × 10) 4 本で横幕板をダクトカバーに固定します。

### お願い

ねじは手回しドライバーで締め付けてください。



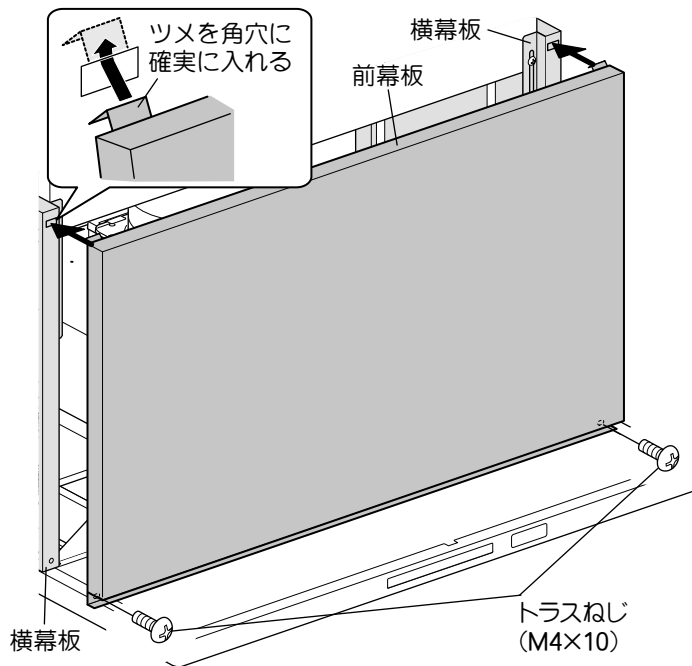
# 取り付けかた

## 2 前幕板を取り付けます。

- 1) 前幕板上部左右のツメを横幕板の角穴に引っ掛けます。
- 2) 下側 2ヶ所を付属品のトラスねじ (M4 × 10) 2本で固定します。

### お願い

- ・ ねじは手回しドライバーで締め付けてください。
- ・ ツメを角穴に確実に入れてください。前幕板の倒れや落下の原因となります。

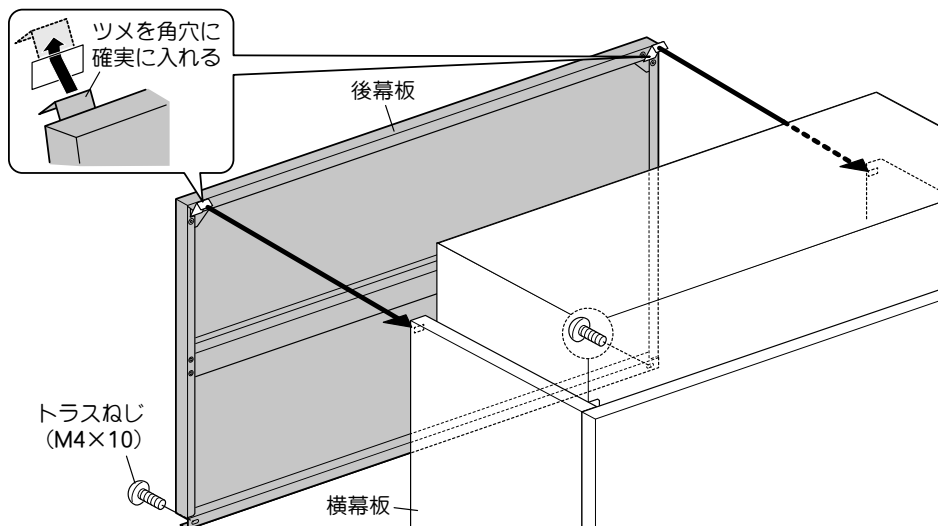


## 3 後幕板を取り付けます。

前幕板と同様の方法で後幕板を取り付けます。

### お願い

- ・ ねじは手回しドライバーで締め付けてください。
- ・ ツメを角穴に確実に入れてください。後幕板の倒れや落下の原因となります。



# 取り付けかた

## 9. 電気配線

レンジフードの取付説明書をお読みください。

## 10. 試運転

レンジフードの取付説明書をお読みください。

- 各操作スイッチを押し、運転状態を確認してください。  
スイッチの操作、運転状態等についてはレンジフードの取扱説明書をご覧ください。

## 11. お客様への説明

- レンジフードの取扱説明書によって機器の取り扱いを説明してください。
- 取扱説明書、取付説明書と共に、本書を必ずお客様へお渡しください。